



BOOK 図書館だより

本はみんなの財産です！本は丁寧に扱いましょう

図書館・図書室に返却される本の中には、破れたり、濡れてヨレヨレになったりした「かわいそうな本」があります。図書館・図書室の本は、みんなの財産です。長い期間、気持ちよくご利用いただくために、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

次の点にご注意ください

- 水濡れ 紙がしわになったり、カビが発生するので濡らさないでください。
- 切り取り 気に入った記事やページを切り取ることは、絶対しないでください。
- 折れ 目印として軽く折り返しただけでも、折れた跡は元に戻りません。
- 書き込み ささいなものであっても、本への書き込みはやめてください。
- 食べ物汚れ コーヒーなどは染みになり、食べかすが挟まれば虫が寄ってきます。
- 破れ セロハンテープは劣化が早く、本を傷めます。図書館の修理専用テープで直しますので、そのままお返しください。一言、「破れてしまった」と教えていただくと、とても助かります。

2 年前の再審査の様子は？

ジオパーク、
推進日記 98



佐渡ジオパーク

2年前、佐渡ジオパークはどのような再審査を受けたのか、ご紹介します。

平成25年に日本ジオパークに認定された佐渡は、4年後の平成29年に初めて再審査を受けました。4年間、日本ジオパークとして行ってきた活動調査や、ジオパークに関わってくださった地域住民の方々からの聞き取りなどを行うため、2泊3日の行程で3人の審査員が佐渡を訪れました。

佐渡ジオパークの活動として、日本認定時に高評価を受けたガイドの育成や、教育普及活動などは継続的に取り組んできたことを示しました。

審査員は、普及活動の成果として、地域の地形や地質を活かしたジオツアーを実施した沢崎住民からの聞き取りなどを行いました。

また、日本認定時には拠点施設に位置づけられていなかった佐渡博物館も見学し、拠点施設が整備されつつあるが、島内の博物館資料館とのさらなる連携の必要性を審査員は感じていました。

ジオパークに関係する人のみだけではなく、多くの人をまきこみ、ジオパークづくりを行っていくことが求められています。まずジオパークについて「知る」ことが、ジオパーク再認定には必要です。

☎教育委員会社会教育課ジオパーク推進室 ☎27-2162

